2014 年　BS サミット事業協同組合　全国大会　開催しました

2014 年度スローガン「エクセレント車体整備工場を目指して」

太田国土交通大臣からも祝辞を頂く

７月 14 日、15 日の２日間、ＡＮＡインターコンチネンタルホテル東京（東京都港区）において、「２０１４年ＢＳサミット事業協同組合全国大会」を開催いたしました。

今回の全国大会は、ご来賓 25 名、提携損害保険会社の関係者様１００名、協賛企業をはじめとした関係者様５２０名、そしてＢＳサミット事業協同組合員５０５名、総勢１１５０名が参加する大会となりました。

冒頭の磯部理事長の挨拶・報告では、ＤＲＰ入庫・ロードサービスの昨年度実績の報告がありました。ロードサービスは、前年比１１２％の伸びとなったものの、ＤＲＰ入庫は前年比 97％と初めて前年を下回る実績となりました。この要因は、警察庁の統計を見ても交通事故の発生率が平成 15 年度以降 10 年間で 34％減っていることなどが挙げられますが、業界が抱える問題はこの他にも様々あり、その中でＢＳサミットが勝ち残る集団になるための取り組みとして、２０１４年度の活動スローガン「エクセレント車体整備工場を目指して」が発表されました。

エクセレントとは優良、優秀、卓越であるという意味で、エクセレント車体整備工場には３つの要件があります。１つ目は、「お客様対応力業界ナンバー１」。常にお客様の満足度を意識した行動をとり、満足度の維持向上に努めること。２つ目は、「車体修理技術力業界ナンバー１」。



公明党
衆議院議員
国土交通大臣
太田昭宏先生



公明党
衆議院議員
幹事長代行
自動車問題議員
懇話会会長
元環境大臣
斉藤鉄夫先生



自由民主党
参議院議員
内閣部会長
佐藤ゆかり先生



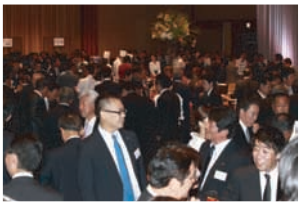
自由民主党
衆議院議員
中川俊直先生

政界・官公省庁からのご来賓

公明党	衆議院議員　国土交通大臣	太田　昭宏先生
公明党	衆議院議員　幹事長代行　自動車問題議員懇話会会長　元環境大臣	斉藤　鉄夫先生
自由民主党	参議院議員　内閣部会長	佐藤　ゆかり先生
自由民主党	衆議院議員	中川　俊直先生
国土交通省	事務次官	本田　勝様
国土交通省	自動車局長	田端　浩様
国土交通省	自動車局　整備課長	江坂　行弘様
国土交通省	自動車局　整備課　整備事業指導官	今田　滋彦様
国土交通省	自動車局　整備課　課長補佐	中村　卓之様
経済産業省	商務情報政策局　情報政策課長	宮本　昭彦様
経済産業省	製造産業局　自動車課　リサイクル室長	金澤　信様
経済産業省	製造産業局　自動車課　係員	岩田　好弘様
環境省	廃棄物・リサイクル対策部　企画課　リサイクル推進室　室長補佐	山口　裕司様
環境省	廃棄物・リサイクル対策部　企画課　リサイクル推進室　係長	佐藤　直己様



総勢 1150 名の方々が参加し、盛大に開催された



全国大会懇親会場



磯部理事長の挨拶

現行車はもちろん、次世代車（ＨＶ車、ＰＨＶ車、ＥＶ車、ＦＣＥＶ車など）の車体修理への技術対応力すべてにおいてリードすること。３つ目は、「経営力業界ナンバー１」。どんぶり勘定的・なりゆき経営ではなく、車体整備業として収益性・生産性・効率性などについての経営指標が明確であり、全ての経営項目について、経営者として把握していることです。

磯部理事長の説明に続き、各委員長からの具体的な取り組みの発表、その後、第二部として総勢１０００名を超える大懇親会が行われました。懇親会では活発な情報交流が行われ盛況の内に閉幕しました。

なお、今回は、国土交通大臣の太田昭宏先生が公務でご参加されました。太田大臣からは「車体整備業をはじめパイロット、建設業など『職人さん』が少なくなってきていることが課題。若い人たちが業界に入って働いて頂ける環境をしっかりつくることが大事。我々は、そのための環境整備に全力を尽くしたい」と力強いお言葉を頂きました。

さらに第一部、懇親会を通して政界・官公省庁のご来賓の方々に多数ご参加をいただきました。
また、韓国からメリッツ火災海上保険株式会社、カンウォンド自動車検査整備事業組合、エムエスコリアトレーディングカンパニーの関係者様７名にご参加頂きました。

今回の全国大会も多数の関係の皆様にＢＳサミットの活動を理解して頂くとともに、有意義な情報交流の場をつくることが出来ました。

Copyright(C) BS-summit. All Rights Reserved.